

## 江戸時代の古社が残る旧青梅街道を辿る 奥多摩 むかし道

実施日 2015年12月15日(土)  
 天候 快晴  
 リーダー 渋谷 賢寿  
 参加者 若村喜世子、斎恵美子、涌井良明、島本陳重、鈴木政三、山崎富美恵、白石恵美子、荻野智恵子、小村井好枝、石附智江、渋谷京子、遠井謙策、伊藤久雄、石原勝正、徳山敬子、滝沢きよの、石附恵理子、濱田優美子、里美豊、渡邊悦子、佐藤聡美 計22名  
 費用 西東京バス350円(奥多摩起算)  
 タイム 水根BS(9:15)青目不動(9:40~45)休憩(10:20~55)道所吊橋(11:15)しだらく吊橋(11:40~50)不動の滝(12:35~13:15)槐木集落(13:45~55)奥多摩駅(14:15)

快晴、風も弱く正に絶好の登山日和。この日参加いただいたのは私を含め22名、沢山の方に参加頂き有難う御座いました。張り切って家を出たまでは良かったのですが西武線に乗ったとたん、腹に異変が生じ池袋のトイレに…、早めに出発していたので時間的には問題なし、だがこの後に乗るホリデー快速は2時間15分の長丁場、一抹の不安を感じながら新宿より乗車したものの不安の中、立川でSKさんにリーダー代理をお願いして下車する羽目に、一本後のバスに乗り中山BSで下車して道所吊橋の手前でやっと追いつく大失態に成ってしまい申し訳ありませんでした。

と云う事で水根BSから休憩まではSKさんからの山行報告です。

そんな訳で予備知識のないSKが代行になる事になったから、もうビックリポンや~!!

さて、水根BSを予定より少し遅れて出発。

キャンプ場、むかし道の道標に従い車道をゆっくり登る、程なく右へ六つ石山方面、更にむかし道の案内が有る。



最初のポイント青目不動からは奥多摩湖全景が見渡せ絶好の展望台。むかし道は狭い箇所もあり、右側は切れ落ちたりして、

なかなかあなどれない。ふかふかの落ち葉が心地よい(ありすぎて膝が隠れる程)



リーダーは中山BSから合流予定だが中山集落の石碑を通過してもポイントが判らず電話連絡後ようやく合流となった。

代行ご苦労様。大遅刻にも関わらず優しく手を振って迎えて下さりこぶし会の皆さん有難うございました。

早速持参のロイヤルミルクティーと林檎パウダーケーキでテイタイム、12月とは思えないほど暖かく、時折爽やかな風も吹き楽しい時間に成りました。



この奥多摩むかし道は小川内ダム建設



で廃道になっていた旧青梅街道を平成元年に「むかし道」として再生したもので点在する民家には大正・昭和の山生活の名残が感じられ。また道祖神、牛馬観音、馬の水のみ場などには街道の面影がありますし、耳神様、虫歯地藏など民間信仰の跡も感じられます。

中山集落より先の道は山行と云うより町歩きと言っても良いほど整備された山行コースでしたが、逆にしっかり道標を確認しないと「むかし道」を外れ並行して



いる国道を歩く事に成るので注意が必要だと思われまます。最高の天気にも恵まれて晩秋の奥多摩を満喫できた一日でした。

(記・渋谷 賢寿)

(写真提供・涌井良明/石原勝正)

